**職務経歴書**

20XX年XX月XX日現在

氏名：〇〇〇〇

■**職務要約**

20XX年X月～20XX年X月 （X年） 〇〇大学大学院

〇〇〇〇〇〇〇〇の研究で博士号を取得

20XX年X月～20XX年X月 （X年Xヶ月） 〇〇〇〇株式会社

システムインテグレーション、リサーチ、制御盤設計、ソフトウェア開発、技術営業に従事

20XX年X月～現在 〇〇〇〇〇〇 Pte Ltd (Singapore)

英語による外国人マネジメント、開発・設計、国際規格認証、品質管理、社内教育に従事

**■専門分野**

エンジニア/マネジメント

**■職務経歴**

**(1) 〇〇〇〇〇〇 Pte Ltd (Singapore)**

**〇〇〇〇〇〇株式会社 （親会社）**

**◆就業期間： 20XX年XX月～現在**

**◆事業内容： 〇〇〇〇〇〇の開発・製造・販売・サービス事業**

**◆資本金： XXX億円 （親会社）**

**◆従業員数： 約X,XXX名 （グローバル連結）、XXX名 (Singapore)**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・期間 | 業務内容 | |
| タイトル | 業務内容詳細 |
| XXX Department  XXXX Engineer  20XX年X月  　～現在  Team Leader  20XX年X月  　～現在 | ●マネジメント  プロジェクト  マネジメント  チームマネジメント  社内トレーニング  （技術研修講師）  技術翻訳・通訳  ●エンジニア  開発  設計  品質管理 | ※主に英語で業務遂行  【製品のEMC/CEマーキング国際規格認証】  ・認証機関(TÜV SÜD PSB Singapore)との打ち合わせ (年次試験の試験項目確認、試験後の認証交渉、価格交渉)  ・認証機関にてノイズ測定・安全試験、不合格時の技術改善  ・各種申請書類の作成(変更申請、宣言書、安全部品表など)  【日本で開発された製品の生産移管】  ・生産移管元（親会社）にてプロジェクトの明確化・詳細化  ・製品の構成情報および部品表の引き継ぎ  ・サーバーセットアップ手順のトレーニング  ・ソフトウェアバージョン構成と更新頻度の確認  ・設計変更などの情報共有、連絡体制の確認  ・トレーニング内容のシンガポール社内展開  【シンガポール人・マレーシア人・中国人メンバーによるチーム全体（５名）の管理】  ・メンバーへの業務振り分け、指示  ・スケジューリング、進捗管理  ・メンバーの作成した各種書類のチェック  ・トレーニング内容の企画(図面作成、部品選定、安全設計など)  ・教材資料(PowerPoint)と部品選定ツール(Excel)の製作  ・ローカルメンバーへの講義・指導  ・日本側とビデオ会議での通訳  ・ゲスト（技術者）来社時の通訳  ・図面および技術資料の翻訳(日⇔英)  【既製品の特殊仕様依頼の対応】  ・営業がお客様からヒアリングしてきた希望仕様が技術的に実現可能か判断  ・設計工数と部品価格の見積もり  ・回路設計、配線設計、評価(検査)、リスクアセスメント、技術 資料の作成  【製品内部部品の生産中止対応】  ・代替品に合わせた回路設計変更、配線変更、ケーブル設計、図面改訂  ・変更後の回路の機能、信頼性、費用評価  ・市販モーターの仕様書社内検査(基本仕様、実施済み信頼性テスト、RoHS環境対応、梱包内容など)  ・VE: コストダウン提案 (使用メーカー変更など)  【市場問題・社内問題対応】  ・客先工場にてトラブルシューティング、資料作成、報告  ・社内品質レポートを共有し、客先発生不具合が設計に起因 するかどうか技術判断（設計起因の場合は設計改善）  ・客先発生不具合の社内再現性確認と再発防止対策の提案  ・社内工場で製造中の不良発生対応 |
| 【成果/PR】  前職での経験をベースに、さらに英語での業務遂行、多国籍メンバーとの業務遂行、国際規格認証対応 などジェネラリストとしてのエンジニアのスキルの幅が広くなっています。  **【**退職希望理由**】**  近年のIoT、ビッグデータ、Industry 4.0、シンギュラリティなどのトレンドにより先端かつ横断的知識が求め られている中で、大学院生以降に経験してきた内容を組み合わせて活かしたい為。 | | |

**(2) 〇〇〇〇株式会社**

**◆就業期間： 20XX年XX月～20XX年XX月 （X年Xヶ月）**

**◆事業内容： 〇〇〇〇〇〇の製作受託**

**◆資本金： XXX万円**

**◆従業員数： 約XXX名**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・期間 | 業務内容 | |
| タイトル | 業務内容詳細 |
| 〇〇部  〇〇グループ  （新規顧客開拓を目的とした部署）20XX年X月  　　～  20XX年X月 | システム  インテグレーション  リサーチ  （日本国内外）  設計  ソフトウエア開発  言語：Excel VBA  技術営業 | 【〇〇〇〇〇〇システムの設計】  ・お客様に対して現状のヒアリングおよび事前調査  ・システム構成および詳細設計（筐体、電源、リレー制御回路）  ・客先システムと連携するためのソフトウェアインテグレーション  ・立ち合い検査、納入後の保守・トラブル対応  【〇〇〇〇〇〇の設計】  ・現場リサーチ（局舎内敷地の測量、データの測定、工事に必要な要件など）  ・測定データの解析と接地設計  ・工事設計内容の資料作成、報告、提案  ・ビルディングオートメーション向け制御盤の設計  ・震災対策向け非常用電源切替設備の設計  ※要件定義、設計、製造、検査、出荷、保守、トラブル対応、 資料作成までを担当  ・〇〇〇〇〇〇集計ソフト  ・〇〇〇〇〇〇コード一括変換ソフト  ※要件定義、設計、プログラミング、テスト（デバッグ）、納品、 資料作成までを担当  ・展示会に参加し、潜在的顧客へのシステム説明  ・海外顧客向け英語プレゼン |
| 【成果/PR】  会社の方針としてスペシャリストではなくジェネラリストを要求された結果、製造業の幅広い分野に対応できるスキルを習得しました。またIT分野も対応可能です。  【退職理由】  東京オリンピックが決まり、会社の方針として国内事業優先となったため、当初予定していた海外案件がこれ以上見込めなくなった為。 | | |

**(3) 大学院での研究活動およびアシスタント業務**

**◆在籍期間： 20XX年X月～20XX年X月 （X年）**

**◆研究内容： 〇〇〇〇〇〇の研究**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・期間 | 活動内容 | |
| タイトル | 活動内容詳細 |
| 〇〇大学大学院  〇〇研究科  〇〇専攻  〇〇課程  20XX年4月  　　～  20XX年3月  〇〇大学大学院  〇〇研究科  〇〇専攻  〇〇課程  20XX年4月  　　～  20XX年3月 | 〇〇（※学位）  20XX年3月  〇〇（※学位）  20XX年3月 | 【リサーチ活動】  ・新しい研究分野のリサーチ（国会図書館、大学図書館、オン ライン図書館を利用して国内外の論文や著書から情報収集）  ・リサーチ結果を基に新しい仮設モデルの立案  ・実験計画の立案  ・シミュレーションプログラムを製作しデータ収集・解析  ・シミュレーション結果のまとめと改善検討  ・成果を論文として発表（学会口頭発表・雑誌投稿、英語含む）  ※主な研究内容：  ①市場で販売されている製品の印象（イメージ）を数値データ化して解析し、特に印象の強いキーワードを抽出、また似た 印象の製品をグループ化してトレンドを抽出  ②画像を見て受ける印象を数値化するためのデータ測定方法  ③既存のデータ解析法を印象データが解析できるように改良  ※各研究プロジェクトは3～6ヶ月単位で遂行  【リサーチアシスタント】  ・企業担当者と研究計画の打ち合わせ、進捗報告、最終報告  ・他メンバーのプロジェクトでのデータ収集/実験補助  ※携わった案件：  ①〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  ②〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  ③〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 |
| 【成果/PR】  試行錯誤しながらリサーチ、開発、学会発表を行うことで、自ら積極的に業務を遂行する方法を身につけ ました。また新しいことに挑戦するマインドと英語で対応する基礎能力も身につけました。 | | |

**■スキル**

|  |  |
| --- | --- |
| PCスキル | MS Office (Word/Excel/PowerPoint/Outlook)、AutoCAD LT、Acrobat、Lotus Notes |
| プログラミング言語 | Visual C++ (C, C++)、Excel VBA、Java、R、Matlab、Scilab、Mathematica、Fortran |
| 測定器等スキル | DMM、オシロスコープ、任意波形発生装置、ミリオームメーター、温度レコーダー、  ひずみレコーダー、バイブレーションメーター、ボール盤 |
| データ解析手法 | 多変量解析など各種統計解析手法、クラスタリング法、ラフ・ファジー・灰色理論など あいまい性データ解析法、ニューラルネットワーク、遺伝的アルゴリズム・やきなまし法 など発見的手法、自己組織化マップ、SD法などの官能評価・心理学的データ測定法 |
| 品質管理手法 | QC七つ道具、なぜなぜ分析、リスクアセスメント、FMEA (DFMEA, PFMEA) |
| 主な出張先  （学会発表を含む） | 米国、中国、台湾、タイ、インドネシア、ポーランド、エジプト、キプロス、日本国内多数 |

**■資格**

20XX年X月 普通自動車一種運転免許

20XX年X月 基本情報処理技術者

20XX年X月 工業英検2級（技術翻訳実務レベル）

20XX年X月 TOEIC 870点（ビジネスレベル）

※2016年より始まったIoT検定に興味がありテキストを購入、出題範囲の技術分野の最新動向をリサーチ中。

**■自己PR**

【技術分野のマルチ人間】

大学院生時代に得た知識と約７年間の業務経験を活かし、技術に関係する幅広い分野（ハードウェア・ソフトウェア両方）で対応できます。未経験分野でも知的チャレンジとして捉え、今までの経験を元にその課題を体系立て整理し、それをやり抜きます。さらにシンガポールでの業務を通じて、英語で業務遂行および外国人マネジメントができます。

【サバイバル力と異文化コミュニケーション力】

インドネシアに出張した際、現地スタッフと一緒に草刈りをしたり、現地のしきたりに合わせて食事をした経験は、辛いだけではなく今では良い思い出となっています。またシンガポールではインド系イスラム教家族と共同生活をしています。この様に垣根なく人種、宗教等の違う人々と働ける事に価値を感じます。